

新製品EX2300、EX3400スイッチ登場

これらのエンタープライズキャンパス向け最新スイッチの導入で、お客様におけるプロビジョニングに要する時間を短縮し、ビジネスの進化に力を注ぐことができます。

2016年6月号

最新ニュース



企業の変革に道を開くジュニパーの新イーサネットスイッチ

お客様にご提案する場合、最初に全体像を示して理解を深めていただいてから、ソリューションの構成要素の売り込みに入るのが一般的です。ところが APAC 担当 VP のミッチ・ルイスは、エントリーレベルとミッドレンジの新イーサネットスイッチに関して、従来と異なる営業方針を打ち出しました。

親愛なるパートナーの皆様

営業担当者としてはネットワーク改革という大きなコンセプトについて語りたいのに、お客様は、そんな話はいいからイーサネットスイッチを買いたいとおっしゃるー。

こうした行き違いはよくあることです。実は双方の目的をかなえる奥の手があります。それが最新スイッチの「[EX2300](#)」と「[EX3400](#)」です。手軽でスマート、しかも経済的にネットワークを自動拡張できます。また、将来的には、ソフトウェア定義型セキュア ネットワークのエンフォースメントポイントとしても利用できます。

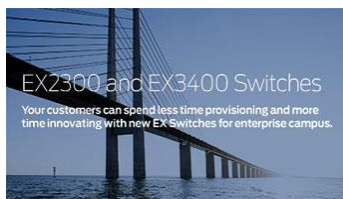
米国本社のパートナー&フィールド マーケティング責任者のマット・ハーレーが自身のブログ記事「[New Switches Speed Move to the Cloud](#)」で述べているように、今回のスイッチ新製品は Junos Fusion Enterprise とバーチャル シャーシの技術に対応しています。このため、これまでハイエンドのアクセススイッチだけに備わっていた柔軟性や管理のしやすさが、今後は中小企業のお客様も享受できるようになります。現在、企業ユーザーの間では、キャンパス環境や支店環境のネットワークを刷新して真の「クラウド対応」を果たしたいという声があります。今回のスイッチ新製品には、ジュニパーネットワークスの参照アーキテクチャ「[Unite](#)」を生かす新たな機能が搭載されています。Unite のメリットを生かすことで、シンプルでセキュアなネットワーク インフラ ソリューションを実現することができます。

このスイッチ新製品については、本ニュースレターの「クラウド対応エンタープライズ」欄をご覧ください。また、「ジュニパー マーケティング コンシェルジュ関連のニュース」欄では、需要喚起につながる新たなキャンペーン リソースについてご紹介します。

末筆ながら販売活動での皆様のご成功をお祈りしております。

アジア太平洋地域パートナー&アライアンス担当 VP
ミッチ・ルイス

クラウド対応エンタープライズ関連のニュース・資料



「EX シリーズ」の新スイッチ、
キャンパス環境・支店環境ネットワーク向けに
セキュアでシンプルな管理機能を実現

新型アクセススイッチ「EX2300」と「EX3400」に Junos Fusion Enterprise の組み合わせでエンタープライズネットワーク全体の管理を効率化

エントリーレベルとミッドレンジの新スイッチは、キャンパス環境・支店環境のネットワークを手軽に、しかも経済的に自動刷新する機能を備えています。Junos Fusion Enterprise とバーチャルシャーシ技術に対応しており、従来のハイエンドスイッチ並みの柔軟性と使いやすさを実現します。

- **EX2300** モデルは、エントリーレベルのスタンドアロン型スイッチで、支店環境やリモート オフィスのアクセスレイヤーに適しています。ポートは、デュアルモード (GbE/10GbE) SFP/SFP+ アップリンク ポート×4 を搭載し、ファンレス設計の EX2300-C は 10GbE アップリンク ポート×2 を搭載しています。
- **EX3400** は、デュアルモード (GbE/10GbE) の SFP/SFP+ アップリンク ポート×4、40GbE QSFP+ポート×2 を搭載したミッドレンジのアクセス スイッチです。



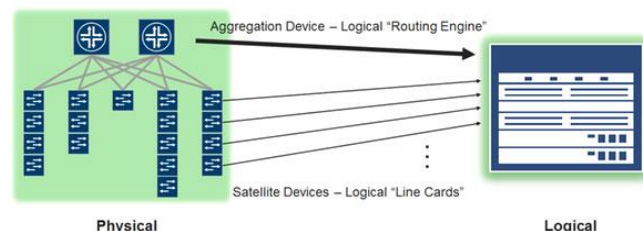
CRN の「[今すぐチェックしたい画期的なネットワーク製品 10](#)」にも選ばれた今回の新スイッチ。ジュニパーネットワークスのセキュア エンタープライズ インフラ参照アーキテクチャ「[Unite](#)」を採用しており、ハードウェア、ソフトウェア、セキュリティの各ソリューションを統合できます。しかも、「[Open Convergence Framework](#)」を通じて、サードパーティ製ソリューションにも対応します。

また、新スイッチは、キャンパス環境向けに業界最高水準の拡張性を誇るソフトウェア型スイッチング アーキテクチャ「[Junos Fusion Enterprise](#)」のファブリック上でサテライトとしても利用できます。

業界標準の IEEE802.1BR に準拠し、ジュニパーの [Unite](#) アーキテクチャの一部を構成する Junos Fusion Enterprise は、ネットワーク設定作業を自動化し、拡張作業を簡素化します。オンプレミスのデータセンターを含め、複数のネットワーク レイヤーを集約し、シンプルでスマート、しかも柔軟な単一のクラウド対応エンタープライズネットワークにまとめることができます。

Junos Fusion Enterprise は、この新スイッチを今年下期にサポートする予定です。

Junos Fusion Logical vs. Physical View



セールス&マーケティング用資料

- [発売発表のページ](#) (パートナー センター) :
データシート、FAQ、EX シリーズ バトルカード、競合情報を交えたポジショニング関連のスライド集、トレーニング オンライン セミナーへのリンク集など
- [クラウド対応エンタープライズのページ](#) (パートナー センター) :
Unite アーキテクチャのポジショニングを販売資料とともに解説
- [発表のプレス リリース](#) : 製品発表リリース日本語版
- ブログ記事「[New Switches Speed Move to the Cloud](#)」 :
ジュニパーのパートナー&フィールド マーケティング責任者マット・ハーレーが投稿
- ブログ
「[Are You Ready to Simplify Your Operations? New EX Series Models Give You More Options to Deploy Junos Fusion Enterprise](#)」、
「[SMB and Midmarket Customers Looking for a Switch "Box"? Let Juniper Switches Simplify Your Network \(Now with Two New Models!\)](#)」 :
両記事とも、ジュニパーのエンタープライズ キャンパス&支店向け製品マーケティングマネージャー、タレク・ラドワンが投稿
- Juniper.net のお客様向けページ : [シンプルを極めたネットワーキングへ](#)

国内のニュース



Interop Tokyo 2016 でグランプリを受賞しました！

クラウド・プラットフォーム部門で **QFX10008** がグランプリを獲得したほか、
全部で計 4 つの賞に輝きました！

ジュニパーネットワークスの 3 製品が [Interop Tokyo 2016](#) の「Best of Show Award」を、
また 1 製品が「Best of Shownet Award」を獲得しました。パフォーマンスと自動化におけるネットワークのイノベーションに取り組むジュニパーネットワークスの継続的な取り組みが評価されたことが受賞につながりました。

- クラウドプラットフォーム部門グランプリ :
[「QFX10008」 データセンタースパインスイッチ](#)
- キャリア/ISP ネットワーキング部門準グランプリ :
[「MX2020」](#)、[「MX2010」](#) 3D ユニバーサルエッジルーター対応 [「MPC9」](#) ラインカード
- SDN/NFV 部門審査員特別賞 :
「NFX250」ネットワークサービスプラットフォーム と「Contrail」サービスオーケストレーションで構成された「Cloud CPE」ソリューション

上記に加え、「ShowNet」を構成する EVPN 相互接続参加機器として、[「MX240」3D ユニバーサルエッジルーター](#)、[「QFX5100」イーサネットスイッチ](#)が「Best of ShowNet Award」グランプリを受賞いたしました。

[ニュースリリース](#)
[関連ページ](#)



「Junos 設定&管理完全 Bible」が電子書籍化されました

オンラインでの販売開始

「Junos 設定&管理完全 Bible」は 2011 年に発刊され、現在も好評を博し普及が続いている日本語による Junos の技術書です。ジュニパーネットワークス社のネットワーク機器に搭載されている専用 OS, Junos を完全に解説しています。ルーティング、ブリッジングとイーサネットスイッチング、セキュリティなどの他に、これまであまり資料がなかった MPLS やマルチキャスト技術、高可用性設計などについても詳しく解説し、かつ実践的な設定例を豊富に掲載しています。ファンの方からのご要望にお応えし、よりお手軽にご利用いただけるよう、電子書籍化が実現しました。

発行元：技術評論社

著者：ガレネット株式会社 兵頭竜男、漆谷智行、米山明、松居良（敬称略）

価格：5,200 円（税別）

[詳細・ご注文はこちら](#)

こんな方におすすめ

- ジュニパーネットワークス社の製品を扱っているネットワークエンジニア
- ルーターなどの設定、管理を学習したい方

セキュリティ関連のニュース・資料



8月11日、Secure Analytics がテーマの Web キャスト実施
ファイアウォール移行の Web キャストはオンデマンド配信開始

7-8月のセキュリティ Web キャストの登録受付中です。同 Web キャストでは、業界をリードするジュニパーの SIEM（セキュリティ情報・イベント管理）ソリューション「Secure Analytics」を取り上げます。

今日の企業でセキュリティを確立するには、従来とは違ったアプローチが求められます。セキュリティイベント発生期間全体のタイムラインに沿って、詳細な状況把握に努める必要があります。JSA シリーズは、SIEM ソリューションとして定評があり、ジュニパーの製品戦略の下、IT 担当者による対応が必要なセキュリティイベントのタイムライン全体をカバーする総合ソリューションを実現します。今回の Web キャストでは、「Juniper Networks Secure Analytics がなぜトップ ソリューションの座にあるのか」、「お客様の状況に最適な製品を推奨するにはどうすればいいのか」といった視点からジュニパーのエキスパートが解説します。



アジア太平洋地域向け Web キャストにぜひ[ご登録](#)ください。（全 60 分）

8 月 11 日（木）

ニューデリー 8:30am、香港・シンガポール・北京 12:00pm、
東京 1:00pm、シドニー 2:00pm

6 月のファイアウォール移行に関する Web キャストはオンデマンド配信開始

6 月の Web キャスト「[Firewall Migration—All You Need to Know to Help Your Customers](#)（ファイアウォール移行、お客様の支援に当たって知っておきたいポイント）」のオンデマンド配信が開始されました。従来のファイアウォールからサービス ゲートウェイの SRX シリーズへのリプレイスをご希望のお客様に非常に魅力的なプロモーションが実施されている今、ジュニパーのセキュリティ チームがファイアウォール移行について知っておきたいポイントや、SRX シリーズ ゲートウェイ製品について詳しく解説します。

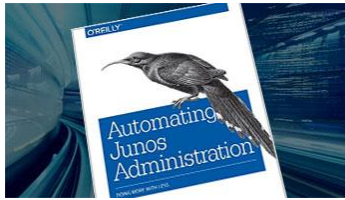
最近のセキュリティ Web キャスト シリーズ

- [ファイアウォール移行](#)
- [Security Director](#)
- [Sky Advanced Threat Prevention](#)
- [ジュニパー セキュリティ ビジョン 2016](#)
- [ジュニパー ネットワークス 2016 年セキュリティに関するビジョンとキャンペーン](#)
- [ジュニパーのセキュリティ製品による課題克服と成功](#)
- [ジュニパーのエンタープライズ向けネットワーク セキュリティ ソリューションの販売チャンスの見極めと製品ポジショニング](#)



その他のセキュリティ関連資料

- [セキュリティ パートナー アクティベーション キット](#)
- [ジュニパー エンタープライズ ネットワーク セキュリティ製品のポジショニング](#)
2016 年 4 月（ソフトウェア定義型セキュア ネットワークに対するジュニパーのビジョンを含むスライド集）
- [ジュニパー ファイアウォール移行クラウド ツール](#)
- [ScreenOS から SRX への移行促進プログラム](#)



Junos 管理自動化の指南書、Day One ポスターが発売

Junos の自動化を学ぶ

ジュニパー/オライリー ライブラリーの最新刊は、読者の Junos 自動化テクニック上達に必要なアイデアやツールを網羅しています。上級 Junos エンジニアのジョナサン・ルーニー、ステイシー・スミスの共著による『[Automating Junos Administration](#)』は、700 ページ近くの大著で、Python、Ansible、Puppet のほか、ZTP や Netconify などのラピッドディプロイメントツールによるプログラミング例が満載です。Junos ソフトウェアをカスタマイズして、ネットワークイベントに自動対応したり、デバイスを Python オブジェクトとして扱ったりする方法も解説します。情報盛りだくさんの Junos 関連書籍の最新刊、絶賛発売中です。

書籍版、電子書籍版とも [O'Reilly](#)、[Amazon](#)、[iTunes](#) で発売中のほか、世界各地の書店で取り扱っています。[O'Reilly.com](#) でご購入の場合、プロモーションコード「AUTHD」を入力すると、1冊もしくは少部数注文の場合で 40~50% オフになるキャンペーン中です。なお、25冊以上の大口注文の場合の割引については、[O'Reilly カスタマー サービス](#)にお問い合わせください。

Amazon や O'Reilly.com での読者の声をご紹介します。

- 「自動化を学ぶための必携書」星 5 つ
- 「豊富な例で Junos 自動化を概観できる」星 5 つ
- 「Junos 自動化のための完璧なガイド」星 5 つ
- 「Junos のスクリプティングの絶好の入門書であり、総合参考書だ」星 5 つ

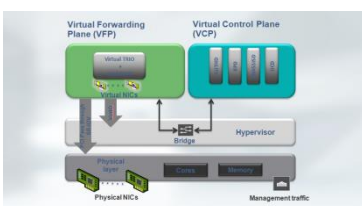
Day One シリーズのポスターのダウンロード配布と印刷版の発送を開始



複雑なネットワークのコンセプトを理解したいとき、視覚的に眺めることが大きなヒントになることもあります。そんなアイテムが [Day One ポスター](#) です。各種ポスターをオフィスや休憩室の壁に張れば効果満点。ダウンロードしてタブロイドサイズか A3 版の紙にプリントアウトできます。また、印刷版ポスターのご注文も承っています。ご注文は [Day One Print Store](#) までどうぞ。下記の各種ポスターがそろっています。

- Junos CoS
- vMX による拡張
- Juniper の知識獲得に向けたロードマップ
- バーチャル シャーシとバーチャル シャーシ ファブリックに迫る
- MetaFabric アーキテクチャ :
仮想 IT データ センター、オーケストレーション機能付き仮想 IT データ センター、
エンタープライズ プライベート クラウド データ センター
- ジュニパー UTM の構成要素と機能
- VPN

サービス プロバイダ 関連のニュース・資料



仮想版 MX シリーズ ルーター、
ブロードバンド ネットワーク ゲートウェイをサポート、
無償トライアル版をご用意

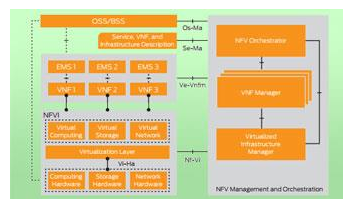
[vMX の新リリース](#)では、仮想 BNG 機能が採用されました。従来の常識を覆す斬新な技術で、サービス プロバイダにとっては画期的な家庭向けサービス提供アーキテクチャを構築できます。これを受け、仮想 MX 3D ユニバーサル エッジ ルーター、vMX のトライアル ライセンスも、運用規模無制限で BNG をサポートし、30 日間無償で試用できます。30 日が経過後は、運用規模に制限がかかります。

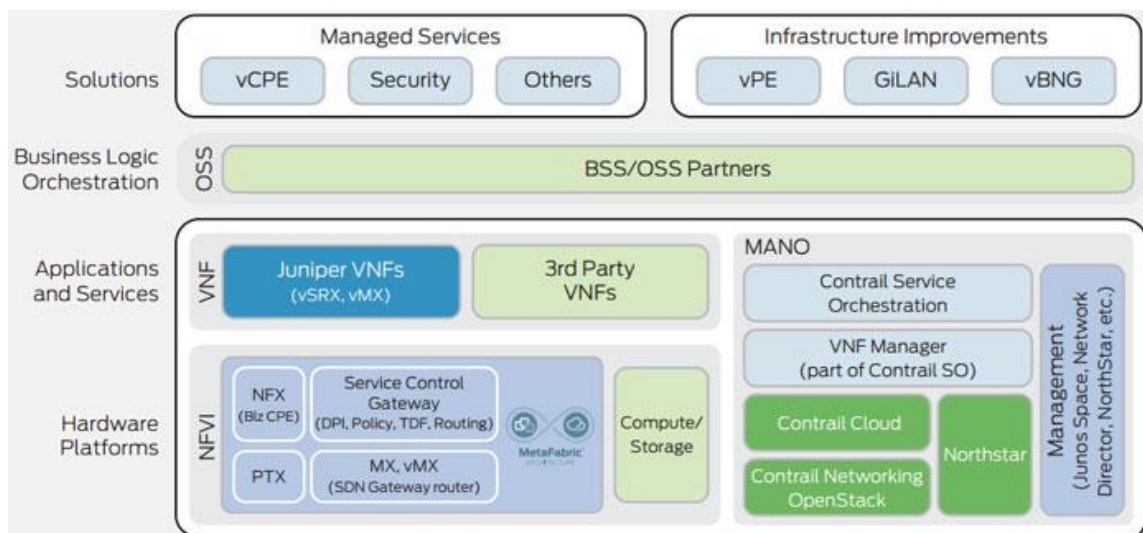
この vBNG は、vMX と共通の Junos OS のコード ベースやアーキテクチャを使用しており、2 つの仮想マシン (1 つは転送プレーン、もう 1 つは制御プレーン) 内の x86 サーバー上で動作します。最初のバージョンではハイパーバイザ用に KVM、オーケストレーション用に OpenStack をサポートします。また、VMware もサポート対象です。

サービスプロバイダによる SDN/NFV やクラウド CPE の導入方法を解説する ホワイトペーパーを公開

サービスプロバイダによる SDN/NFV 導入について解説する新しいホワイトペーパー「[Architecture for Technology Transformation](#) (技術変革のアーキテクチャ)」のご紹介です。

ETSI ISG (欧州電気通信標準化機構 Industry Specification Group) が策定した標準アーキテクチャを含めた NFV アーキテクチャについて、ジュニパーならではの視点から解説します。

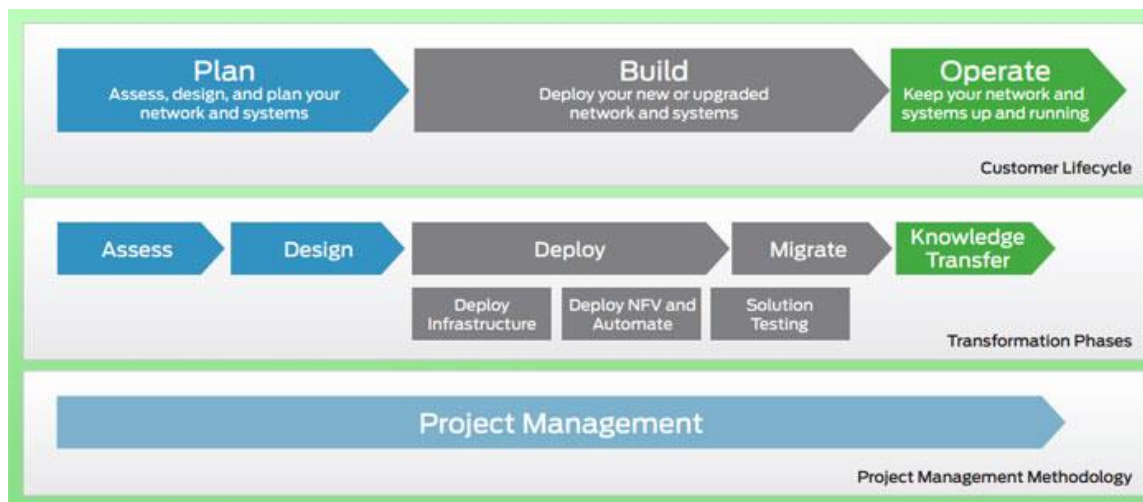




ジュニパーネットワークスのNFVソリューションのアーキテクチャ

本ホワイトペーパーでは、製品開発の指針となるオープンアーキテクチャの基本原則についても解説しています。このような指針に沿って製品が開発されているため、通信サービスプロバイダはマネージドサービス、通信事業者クラウド、分散型仮想インフラを生かしてイノベーションのサイクルを短縮し、サービス導入を促進できます。

この技術の適用事例として人気があるのが仮想CPEです。ホワイトペーパー「[Methodology for Transforming to Cloud CPE](#)（クラウドCPEへの転換の手法）」では、ネットワーク設計者やITマネージャー、プロジェクトマネージャー、技術スタッフらがネットワーク改革に活用できる体系的なアプローチを解説します。また、多彩なスキルを持つコンサルタントやプロジェクトマネージャー、スタッフに求めるタスクや成果物についても紹介します。



パートナー プログラム関連のニュース



Select パートナー様、Elite パートナー様の JPA ステータス更新のお知らせ

内容を一新した「[ジュニパー パートナー アドバンテージ](#)」(JPA) プログラムの要件を満たしている **Select** パートナー様、**Elite** パートナー様のステータス更新は **2016年7月31日** が締め切りとなっています。更新手続きをどうぞお忘れなく。

昨年の JPA 関連の発表の中で、チャンピオン プログラム要件について締め切り時期を **2015年12月31日** と **2016年7月31日** とする 2段階制を採用しました。
7月31日 から **Select** パートナー様、**Elite** パートナー様は、保有する各製品認定に対してチャンピオン 2名が必要です。なお、**Select** パートナー様の場合、イノベイティブ レベルのチャンピオンが必要です。**Elite** パートナー様の場合、イン지니어ズ レベルのチャンピオンが必要です。

ビジネス拡大のためのパートナー戦略の一環として、**2015年下期** から **Select** および **Elite** のパートナー様の特典拡充と要件の強化を実施します。まず **Select** パートナー様の特典が拡充され、対象となる **Select** パートナー様ならびに **Elite** パートナー様は、インセンティブ リベートプログラムにご参加いただけるようになりました。さらに、四半期別インセンティブ プログラムと四半期ごとの成果に対するコンシステンシー リワードに半期目標値が新たに導入されました。サポート サービス専門の **Elite** パートナー様の場合、成果目標達成時に四半期リベートの対象にもなります。詳細については、[パートナー センターの JPA ページ](#) をご覧ください。

2016年7月31日を過ぎた後、 Select および Elite レベルのステータスをご継続いただくための要件

売り上げ要件

- 国別に設定された最低年間売り上げ額
- 「チャンピオン」 トレーニング完了
 - ・ **Select** パートナー様：イノベイティブ チャンピオン 2名
 - ・ **Elite** パートナー様：イン지니어ズ チャンピオン 2名
 - ・ 保有する製品承認ごとにチャンピオン 2名
 ※ただし、**Select** パートナー様はイノベイティブ チャンピオン、
Elite パートナー様はイン지니어ズ チャンピオンであることとします。

Elite パートナー様のサービス スペシャリスト要件

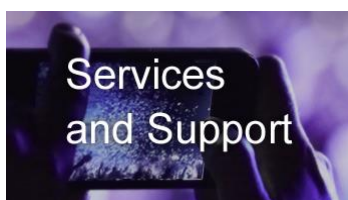
- パートナー サポート サービスまたはパートナー プロフェッショナル サービスのいずれかの承認の完了

Elite パートナー様の場合、承認済みの **2016年事業計画** が必要です。

JPA 参加に関する情報源・お問い合わせ先

- [JPA プログラム](#)の情報、特典、要件
- パートナー様担当アカウント マネージャーまたはディストリビュータ
- [ジュニパー プログラム サポート チーム](#)

サービス関連のニュース・資料



サービス販促資料、製品・サービス関連マップ ツールの入手方法、製品登録が必要な理由

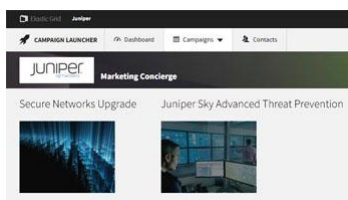
「サービスの販促資料を効率的に探したい」…。
そんな声にお応えするのが、パートナー センターの[主要サービスリンク集](#)です。

新登場のツール「**Product-to-Services (P2S)**」は、製品 **SKU** に対応するサービス保守 **SKU** をすばやく表示します。すでに好評を博しており、多くの利用実績をあげています。お使いいただく前に、[P2S の概要](#)をご覧ください。

確かなカスタマー サポートのためにジュニパー製品の登録を

ご購入のジュニパー製品は、ただちにご登録ください。登録がない場合、製品サポートをお断りする場合があります。詳細については、[製品登録のご案内](#)をご覧ください。

ジュニパー マーケティング コンシェルジュ関連のニュース



セキュリティ アップグレードと
Sky Advanced Threat Prevention の販促に向けた
新しい **JMC** キャンペーン

[セキュア ネットワーク アップグレード キャンペーン](#)は、旧製品の **ScreenOS** や **SRX** シリーズをお持ちのお客様との関係強化を狙ったもので、ジュニパーの次世代ファイアウォールへの移行を促進します。パートナー様支援を目的に開発した新しいプロモーションとインセンティブについては、[セキュア ネットワーク キャンペーン リファレンス ガイド](#)で詳しく解説しています。

[Sky Advanced Threat Prevention \(Sky ATP\) キャンペーン](#)は、ジュニパーの新しいセキュア クラウド技術のプロモーションを目的としています。この技術は、サービス ゲートウェイの **SRX** シリーズと高度に連携して脅威阻止の精度を高めることにより、刻々と変化するリスクレベルを明らかにします。Sky ATP 無償トライアルのお申し込みなど、詳細については、[Sky ATP キャンペーン リファレンス ガイド](#)をご覧ください。



CEO、Investor Day 2016 に出席し、 ジュニパーのビジョン、戦略、クラウド志向の強化を語る

ジュニパーの経営陣が投資家やアナリストをお招きして意見交換する「Investor Day」が去る5月17日にニューヨーク証券取引所で開催されました。この日は、取引開始に使われる鐘をCEOのラミ・ラヒム自ら鳴らして同イベントの幕開けとなりました。

同イベントでは、ジュニパーから投資家に向けて、ビジョンや戦略に関する考え方、クラウド志向の強化、長期的な株主利益の向上策、顧客獲得支援による成長促進、競合の展望などジュニパーを取り巻く全体的な状況が示されました。

ジュニパーの創業者で副会長兼CTOのプラディープ・シンドゥは、実用性を重視した講義型のセッションに登壇し、機動性、パフォーマンス、ネットワークレベルの自動化について説明しました。「機動性とは、インフラ導入時に想定していなかったようなことを後に実行したくなったときに、同じインフラ上でどのくらい迅速に実現できるかを意味する」と述べました。

CEOのラミ・ラヒムは、「ジュニパーが選ばれる理由」や、この業界で見えてきたメガトレンドについて語りました。その例として、クラウド化の動きや変わりゆく業界地図、従来の境界線の変化、セキュアネットワーク、IPトランスポート重視の傾向などが挙げられました。さらに、ジュニパーが常に最先端のお客様に着目してきた歴史、次世代IPの世界の牽引力をめざしていること、クラウド志向を強めるジュニパーの取り組みなどを解説しました。特にジュニパーのSDN（ソフトウェア定義型ネットワーク）コントローラ「Contrail」について、「通信事業者による旧世界から新世界へ移行を支援するための秘密兵器」と語るなど、クラウド志向の方針をアピールしました。

ジュニパーの開発・イノベーション担当EVP兼GMのジョナサン・デイビッドソンは、クラウドでの明暗を分けるのはネットワークと指摘、これまでになくネットワークが重視される時代になると訴えました。

最高顧客責任者のピンス・モリナーロは、ジュニパーのGo To Market (GTM) 部門の存在こそが競合他社との決定的な違いを生み出しており、顧客獲得の一助となっていると説明しました。GTMの戦略は、垂直方向の連携と顧客中心主義で、パートナー様を重視し、パートナー様のソリューションがお客様の変革推進につながるよう力を注いでいると述べました。また、ジュニパーがパートナー様の顧客獲得支援に力を入れている点も強調しました。

同イベントの締めくくりにCFOのケン・ミラーが登場し、ジュニパーの財務状況、長期的な株主利益の向上策について説明しました。ジュニパーの今後の取り組みとして、変化する市場の中で売り上げを伸ばしていくこと、長期的に一貫性のある増益体制を築くこと、キャッシュフローと資本構成を生かして資本戦略の最適化を図ることを挙げました。そして「ソフトウェア&サービス事業の売り上げを2019年までに売り上げ全体の45%に拡大したい」と語りました。

最後にケン・ミラーは、ジュニパーが変化を上手に生かし、イノベーションをリードしながら、GTM戦略に沿って顧客重視の取り組みを貫くとともに、株主の投資収益強化を図っていると説明しました。

この Investor Day での各プレゼンテーションの資料はダウンロードできます。
また、ラミ・ラヒムは [CNBC インタビュー](#) に応じ、クラウド志向の強化方針について語っています。ぜひご覧ください。

ラーニング アカデミー関連のニュース



ジュニパーのソフトウェア ライセンス戦略を学ぶ

ジュニパーは、ソフトウェア会社をめざしています。これは、ソフトウェアのライセンス供与がジュニパーとパートナー様の双方にとって戦略的に重要な施策であることを意味しています。そこでジュニパーの [ソフトウェアライセンス事業の概要](#) を 20 分間のビデオにまとめました。ジュニパーのライセンス モデルについて理解を深めていただくことで、ビジネスや財務についてお客様とこれまで以上に充実した意見交換が可能になります。

Network Design Learning Path に全 5 日間の 「ジュニパーネットワークスの設計—WAN」コースが追加



教育サービスに新たに設計コース「[ジュニパーネットワークスの設計 \(JND-WAN\)](#)」が仲間入りしました。このコースは、[Network Design Learning Path](#) の「ジュニパーネットワークスの設計基礎」(JNDF) の続編に当たるものです。

この WAN コースでは、WAN のベストプラクティス、理論、設計原則を全 5 日間の課程で学びます。トピックとしては、WAN 相互接続、セキュリティ上の問題、仮想化、管理・運用をカバーし、サービス プロバイダ環境、エンタープライズ環境の双方を対象にしています。

[ジュニパーネットワークス認定設計スペシャリスト \(JNCDS-WAN\)](#) の認定資格をめざす方々の準備に最適なコースです。

コース内容に関するご質問は training@juniper.net までお問い合わせください。トレーニングをご希望のお客様がいる場合、各地域担当の教育サービス責任者にご連絡ください。

- 米州 : [Andy Green](#)
- APAC: : [APAC トレーニングチーム](#)
- EMEA : [Kate Lipmann](#)